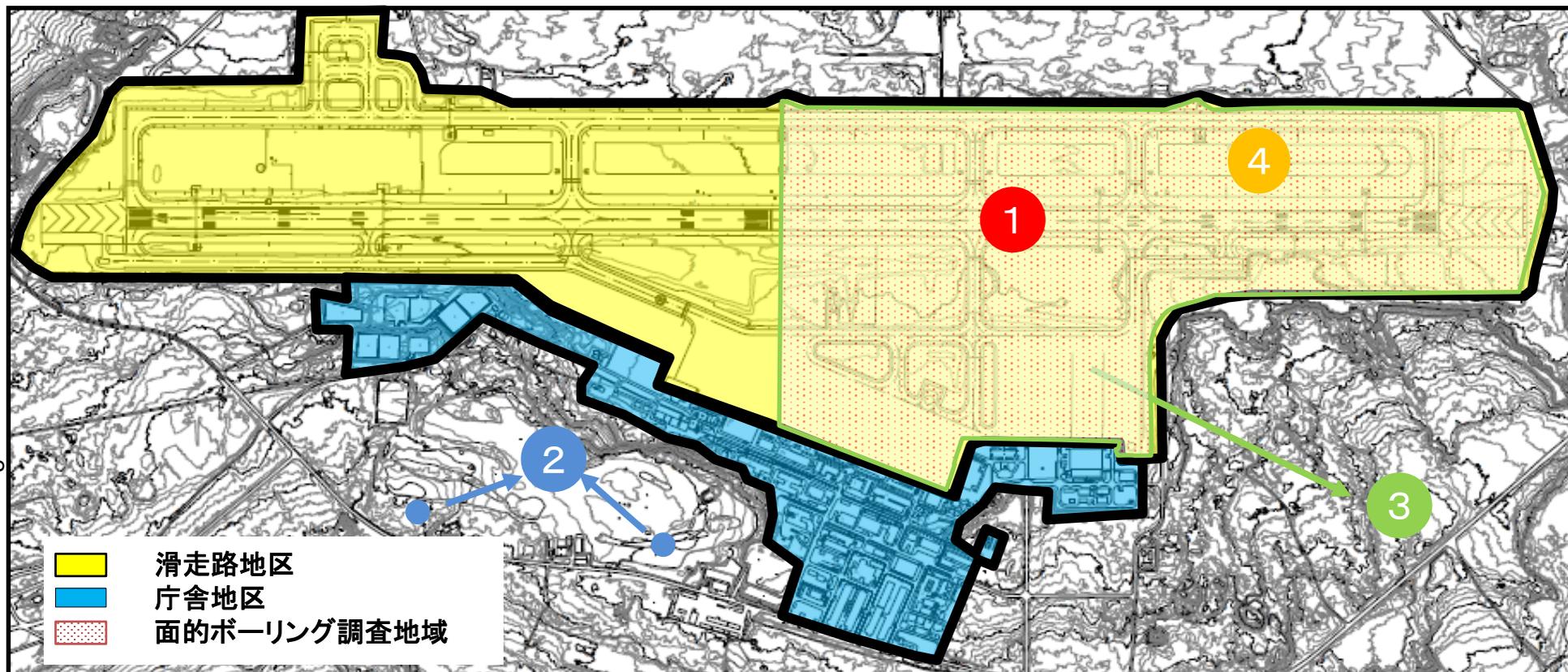


令和2年度の実施計画

令和2年度実施計画	これまでの取組状況等(令和3年3月31日現在)
○滑走路地区の掘削・遺骨収容	
<p>1 未探索の壕1箇所(閉塞地点)の掘削方法の検討。</p> <p>2 滑走路周辺部で確認されている探査済みの壕の構造解析を行い、閉塞地点の先に該当する地上部分でボーリング調査等を実施。</p> <p>3 面的なボーリング調査により、地下20m程度まで滑走路地区東側半面の壕の探査を実施。</p> <p>4 令和元年度に新たに確認された未探索の壕1箇所の構造解析や入壕方法の調査、検討</p>	<p>○ これまでに合計4柱(29年度2柱、30年度2柱、元年度0柱)の御遺骨を収容した。平成30年度のボーリング調査により確認された、閉塞地点から先に地上に向かっての延長部について、安全な入壕方法を検討した。今後、入壕のための開口工事に着手する。(P3・P4)</p> <p>○ 3箇所の壕のボーリング調査等を実施したが、滑走路方向への延長は確認されなかった。令和3年度も引き続き、ボーリング調査等を実施する。(P5)</p> <p>○ 滑走路地区東側半面において、270箇所の面的なボーリング調査を実施。令和元年度のレーダ探査で確認された異常反応点の3箇所も含め、新たな壕は確認されなかった。令和3年度も引き続き面的なボーリング調査を実施。(P6)</p> <p>○ ボーリング調査により壕の構造解析を行った。まだ、壕の全容が把握できていないことから、令和3年度も引き続き、構造解析や入壕方法の調査、検討を実施する。(P7・P8)</p>
○外周道路外側の面的調査・遺骨収容	
<p>5 平成27年度～30年度調査区域の面的調査及びその後の調査により確認された壕等からの遺骨収容。</p>	<p>○ 31箇所の壕等の調査を実施した結果、令和2年度は46柱の御遺骨を収容した。令和3年度においても未調査壕等の調査を行うとともに、御遺骨の収容を実施する。(P9・P10)</p>
○滑走路地区周辺以外の地下壕調査	
<p>6 滑走路地区周辺以外の探査済みの壕の構造解析を実施。</p>	<p>○ 滑走路地区周辺以外の探査済みの壕2箇所について、閉塞地点の調査を行った。令和3年度も引き続き、調査を実施する。</p>

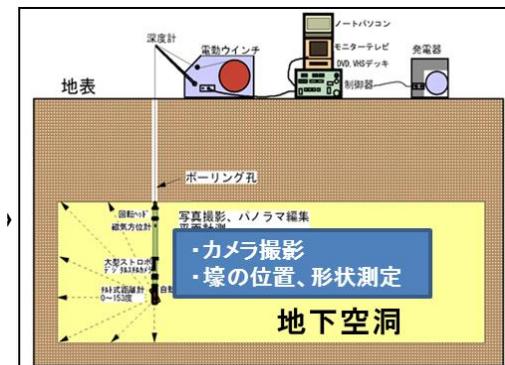
令和2年度の取組状況等②



①地下壕の様子

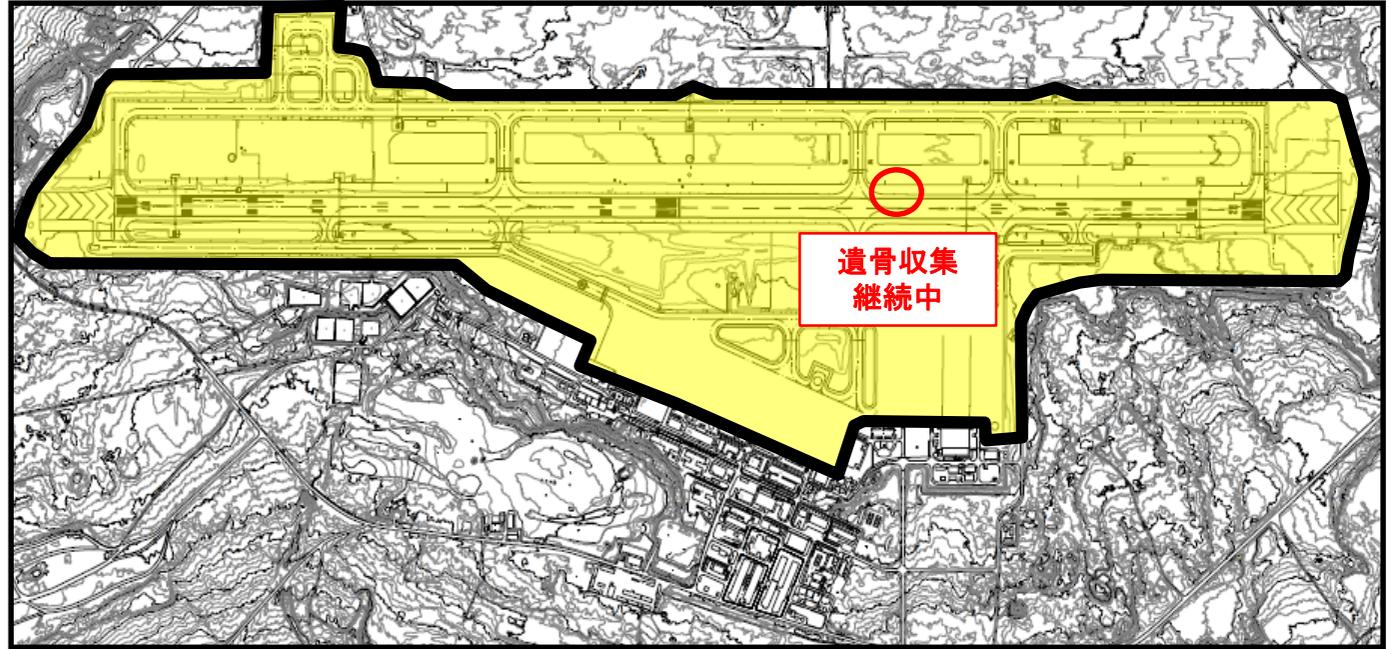


②③ボーリング調査等



④カメラによる空洞観測

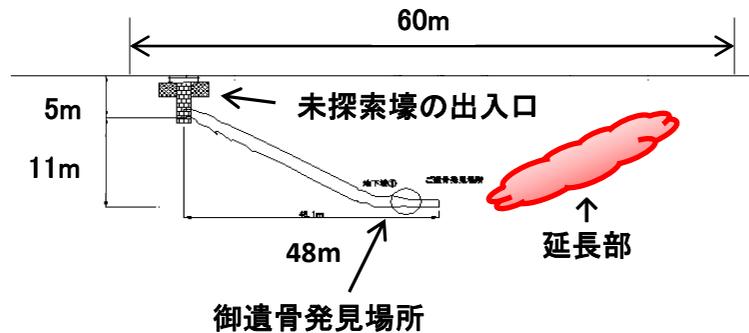
1 滑走路地区未探索壕の令和2年度調査結果①



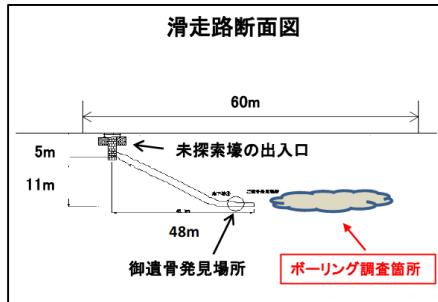
・本壕から、これまで合計4柱(29年度2柱、30年度2柱、元年度0柱)の御遺骨を收容した。

・平成30年度のボーリング調査により確認された、閉塞地点から先に地上に向かっての延長部について、安全な入壕方法を検討した。今後、調査のための開口工事に着手する。(令和3年度は地熱対策、電源ケーブルの敷設)

滑走路断面図



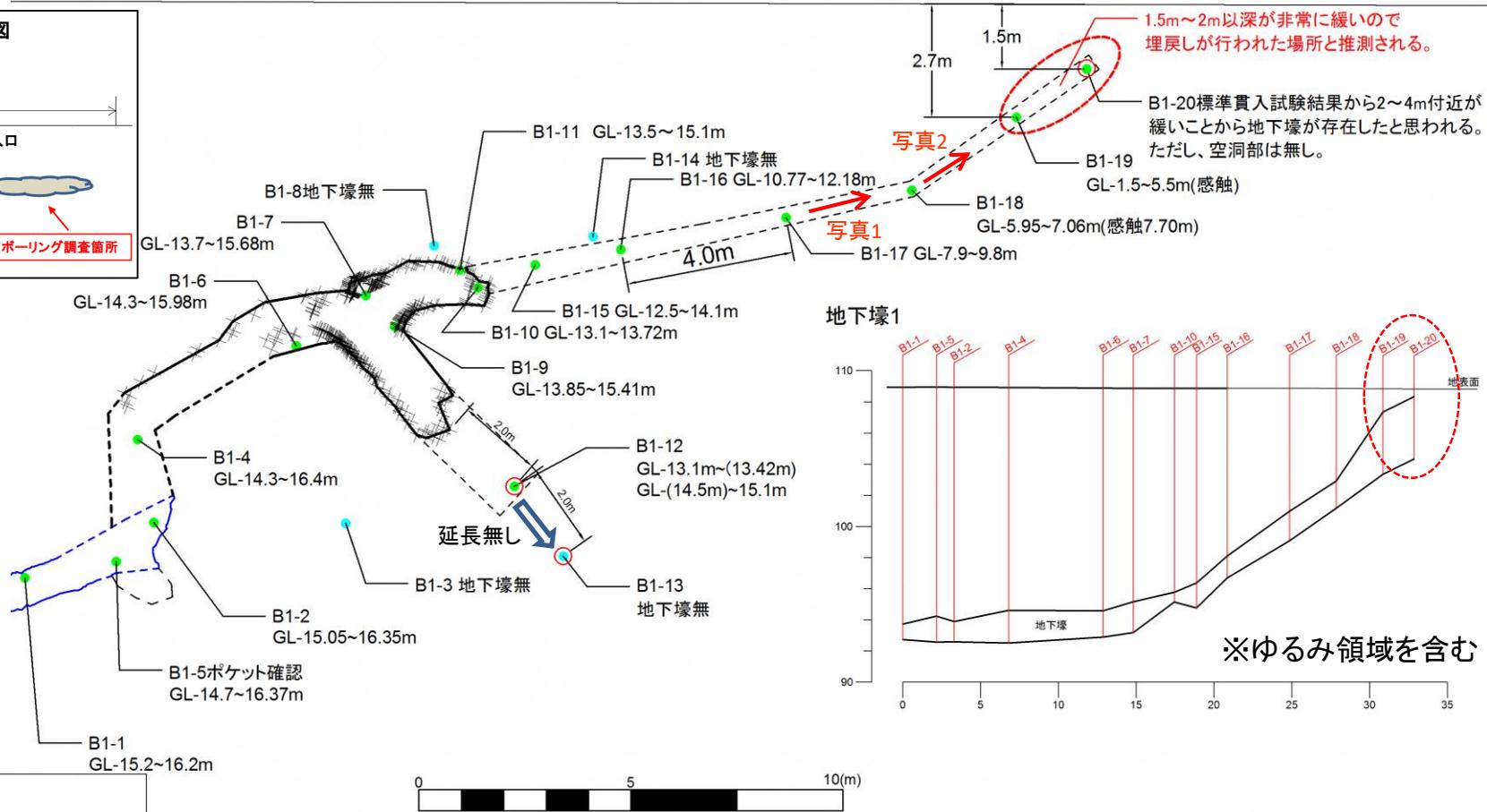
1 滑走路地区未探索壕のボーリング調査結果②



調査箇所

4

- 凡例
- 地下壕延長確認ボーリング-地下壕有
 - 地下壕延長確認ボーリング-地下壕無
 - 地下壕到達ボーリング位置
 - 地下壕未到達ボーリング位置
 - 掘削予定ボーリング位置
 - +
 壕内測量結果
 - []
 既存資料地下壕
 -
 写真撮影方向
 -
 地下壕想定



1.5m~2m以深が非常に緩いので埋戻しが行われた場所と推測される。

B1-20標準貫入試験結果から2~4m付近が緩いことから地下壕が存在したと思われる。ただし、空洞部は無し。

B1-19 GL-1.5~5.5m(感触)

B1-18 GL-5.95~7.06m(感触7.70m)

B1-17 GL-7.9~9.8m

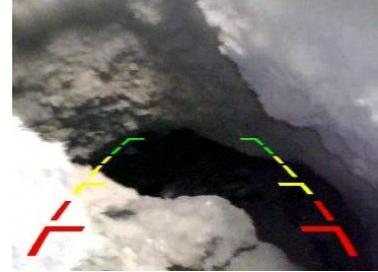
写真1

写真2

写真1 B1-17からB1-18方向水平

写真2 B1-18からB1-19方向上向き

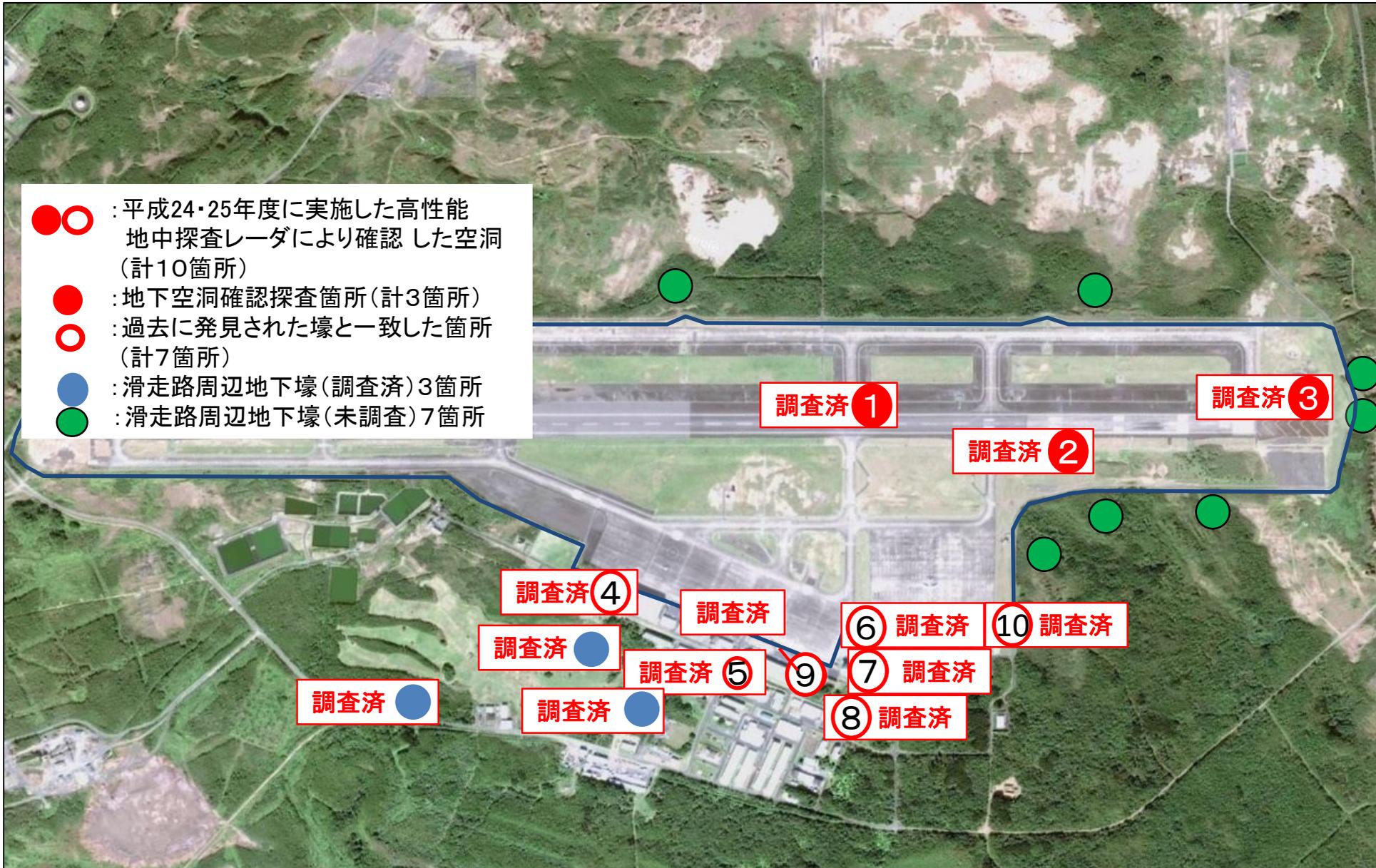
写真3 B1-19空洞状況深度2.9m



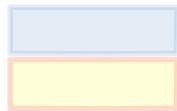
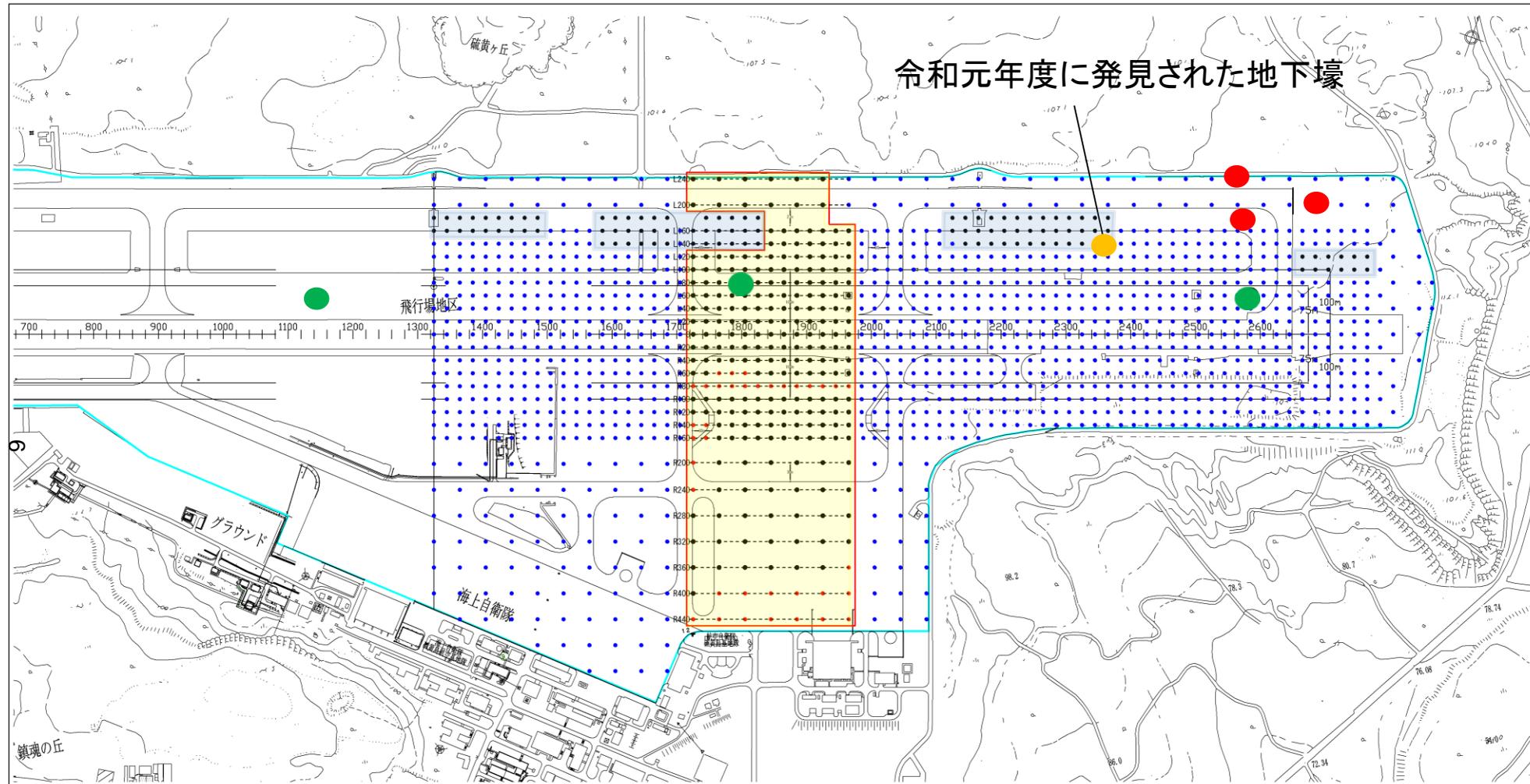
滑走路センターライン

2 閉塞先地下壕ボーリング調査の結果

- : 平成24・25年度に実施した高性能地中探査レーダにより確認した空洞 (計10箇所)
- : 地下空洞確認探査箇所 (計3箇所)
- : 過去に発見された壕と一致した箇所 (計7箇所)
- : 滑走路周辺地下壕 (調査済) 3箇所
- : 滑走路周辺地下壕 (未調査) 7箇所



令和元年度に発見された地下壕



令和元年度 面的ボーリング調査完了範囲 (105箇所)

令和2年度 面的ボーリング調査完了範囲 (270箇所)



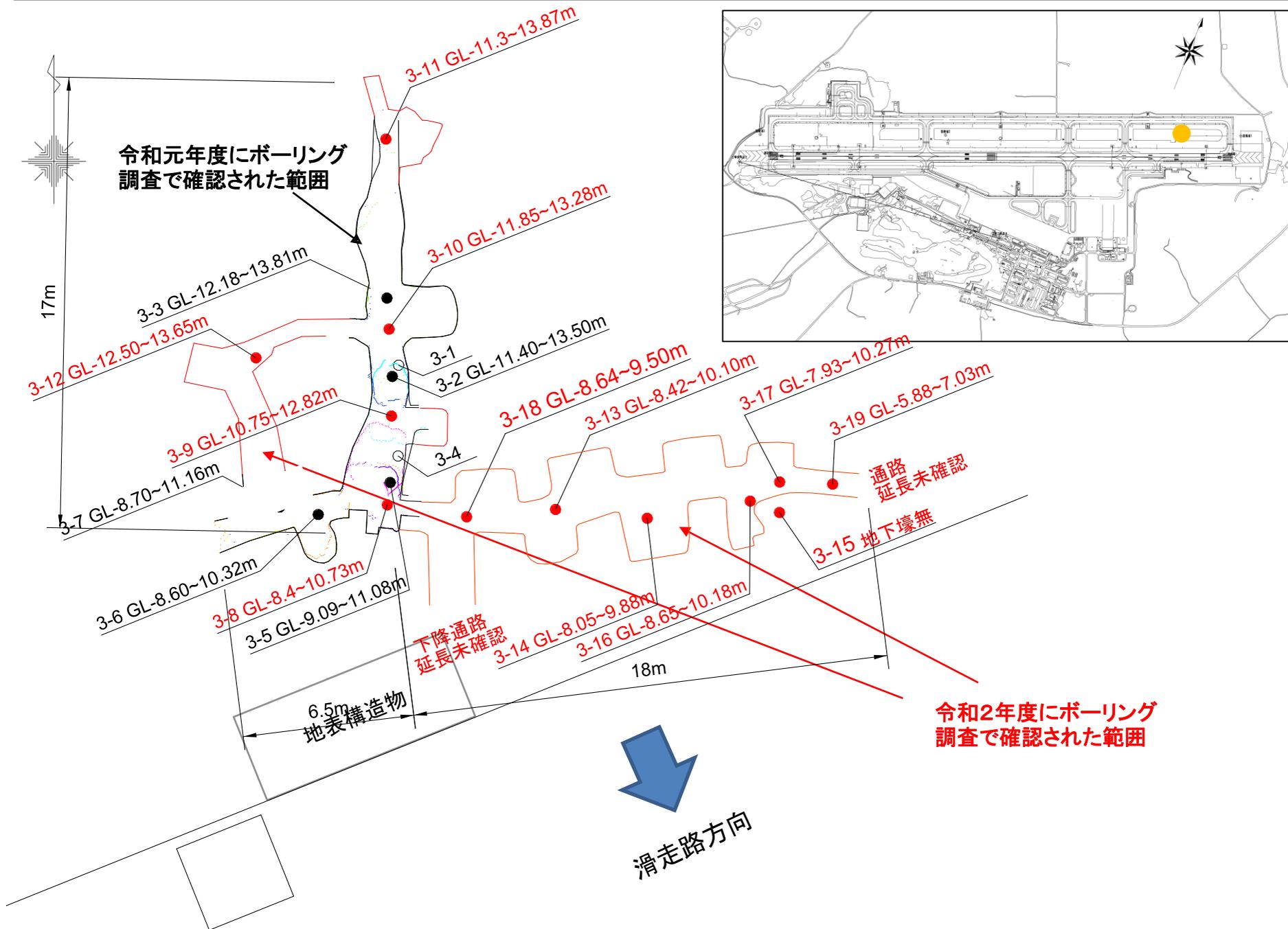
異常反応地点 (令和元年度調査済 地下壕無)



異常反応地点 (令和2年度調査済 地下壕無)

100m 200m 300m 400m 500m

4 令和元年度に発見された地下壕の状況①



5 外周道路外側の面的調査・遺骨収容①

【令和2年度遺骨収集収容柱数】

第1回収集 (R2.7~8)	11柱
第2回収集 (R2.9~10)	19柱
第3回収集 (R2.11~12)	16柱
計	46柱

【直近の収容柱数】

平成28年度	19柱
平成29年度	17柱
平成30年度	42柱
令和元年度	11柱

